



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207
市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第310号

2017年3月13日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

「小中一貫校は初耳」－阿蘇・米本学校統合問題

米本団地には3500世帯が生活しています。4校統合し小中一貫校にするという市の計画について、米本小学校、米本南小学校に通う子どもたちの保護者や地域の方が意見交換する集まりが、3月5日、米本団地集会所で行われました。

参加した多くの保護者から市への不信、小中一貫校への不安の声が出されました。「3つの小学校が1つになる話は知っていたが、小中一貫校の話は初耳です」「3つの小学校が1つになるなら、当然米本小か米本南小のどちらかの学校になると思っていた」「小中一貫校となると阿蘇中まで通わせるのでしょうか。そうなると考えてしまいます」。

保護者の声を無視した強引な統合

「米本から学校がなくなると若い人が引っ越してこなくなる」「米本団地から学校がなくなると子どもの声が聞こえなくなる」「子どもたちと見守り隊のふれあいの大切な教育の場がなくなる」、「地域のコミュニティが壊れてしまう」、市長に手紙を出したという方は「総合教育会議で小中一貫校と承認されましたので」と冷たい返事がされたことを訴えられました。

参加者の意見からも、統廃合が地域のコミュニティを壊し、市と教育委員会が保護者や住民の意向を聞かずに、強引に計画を進めてきたことが明らかになりました。

地域の声を聞くために計画を白紙に

日本共産党の市議会での追及に、教育長は小中一貫校については「これから説明する」と答弁し、これまで説明してこなかったことを認めました。統廃合については「地域の声を聞く」と答弁しながら、地域の声を無視して計画を進めてきました。そもそも統廃合も小中一貫校も地元が求めたものではなく、市と教育委員会が住民に押しつけてきたものです。



日本共産党はこの統廃合・小中一貫校計画は、教育上問題があるだけでなく、まちづくりとしても問題があり、地域や保護者の声をきちんと聞くために、計画を白紙に戻すことを求めます。